

合併を考える

長門地域市町村合併 シンポジウム報告

企画振興課 合併対策係 ☎ 23-1186
E-mail = gappei@city.nagato.yamaguchi.jp

長門地域市町村合併

シンポジウム報告



長門地域の合併問題を考える「長門地域市町村合併シンポジウム」が、11月24日、長門市中央公民館で開催されました。山口県と同シンポジウム実行委員会が主催したもので、圏域から約400人が参加しました。

基調講演

『市町村合併とまちづくり』

山口大学経済学部教授 吉村 弘氏



吉村 弘 山口大学教授

シンポジウムでは、山口県市町村合併推進会議の座長で、山口大学経済学部の吉村弘教授が「市町村合併とまちづくり」をテーマに基調講演を行いました。その後のパネルディスカッションでは、長門時事新聞社の武安義博さんがコーディネーターを務め、長門市の大留蒲鉾取締役、今井佐知子さん、三隅町商工会監事の辻野達也さん、日置町合併問題研究委員会副座長の古川芳正さん、油谷湾ロータリークラブ社会奉仕委員長の中村一男さんの住民代表4人と吉村教授がパネラーとなり、「地域の未来を考える」をテーマに活発な論議が交わされました。

吉村教授は、合併の必要性を産業面から「産業が都市をつくる時代から、現在は都市が産業をつくる時代になっている。市町村合併により、住民自らが意図的に都市をつくることできる。新しい都市がまた新たな産業を生み出す」